

◆新技術定着試験事業

ヒトエグサ養殖試験（北部地区）

水産業改良普及センター本部駐在 中村勇次

1. 目的

ヒトエグサは、県内では北中城や恩納村などで養殖されており、北部の沿岸海域でも小規模で養殖が行われている。ヒトエグサは、モズクと違って供給が需要を上回っていることから販売に関してはあまり問題とならない。これは、天然物の採取や養殖においても天然採苗に頼っていることから、気候の変動等により生産量が安定しないことが原因となっている。北部地区において、新たな手法を使って天然採苗による養殖試験を実施することにした。

2. 材料及び方法

ヒトエグサ養殖は、伊江島、羽地（屋我地島）、今帰仁（古宇利島）、伊是名島、伊平屋島の北部5地区で養殖試験を実施することにした。また、伊江島、伊是名島、伊平屋島においては、問題なく採苗が行われていることからこれまでどおりの天然採苗で養殖を実施し、羽地と今帰仁では採苗状況が悪いことからリボン式採苗法による養殖試験を実施した。

リボン式採苗法とは、採苗網（通常2セット10枚）の下に1枚のリボン網を設置する採苗法である。リボン網とは、通常の養殖用網のすべての節に40cmのビニール紐（白色の縦に裂けるビニール紐：商品名「PP縄#100」）を1回結びで結束し、先端を3つに裂いたものである。北中城において同手法による実証試験が行われており、泥や雑藻対策はもとより良好な採苗効果が得られている。

3. 結果

伊江島は、昨年より養殖を開始しており今

期は、島の西側（しゅうべ）と魚類養殖場近くの2カ所で養殖試験を実施した。両地区とも採苗網を張ったが、しゅうべが良好な結果となっている。養殖場近くは雑藻が多く採苗には適していなかった。しゅうべは一部の網を除いて芽出しも良好であったが、潮流が早く沖側の鉄筋が折れ曲がるほどだった。本張りを両地区で行ったが、養殖場近くはヒトエグサが若干生長したが雑藻に覆われたので網を撤去した。しゅうべでは、数回の収穫を行った。また、今後は伊江島で実施されている民泊の生徒に体験収穫をさせるなど他事業との連携も計画している。

羽地地区（屋我地島）は、昨年より養殖を開始しているが養殖漁場の泥汚れが酷く、ヒトエグサ収穫後の洗浄に時間を要している。今期は、特に泥汚れが酷いようで網洗浄の頻度で芽出し状況が明らかに違ってきている。また、リボン採苗網の試験も行っており、対照網が泥に覆われてまったく芽出ししていないのに対し、リボン採苗網は順調に芽出ししていた。全体的に生育が遅れがちであるが、今期は4月頃から収穫が始まった。今期は泥の影響が強かったのか、本張りした後のリボン採苗網に泥が付着して思うように収穫ができなかった。また、網掃除の頻度が高いほど収穫可能枚数が多い結果となった。

今帰仁村の古宇利島では、島の東側護岸沿いで養殖を実施している。場所的に波浪の影響を受けやすい場所である。採苗時に台風が接近したことから1度すべての網を陸揚げした。採苗では、リボン式採苗を実施したが、波浪が強いためかりボンが網に絡みついてしまい、展開するのにリボンを切る作業で大変

な労力を強いられた。当該海域では、種付きが悪いためリボン採苗の必要性があるが、リボンの構造等検討の余地がある。通常採苗網とリボン採苗網共に収穫できたが、リボン採苗網の方がヒトエグサの生長が良かった。

伊是名では、諸見氏1グループで養殖が行なわれているが、それ以外にも養殖を希望している漁業者がいることから、8月12日に養殖手法に関する勉強会を開催した。その後、諸見氏の指導もあり新に2グループが養殖を開始した。その後の巡回で、採苗までは確認できたが、本張りまでは至らなかった。2グループともモズク養殖との兼業であり、モズク養殖で忙しく手が回らなかったとのこと。諸見氏は平年並みの収穫であったとのこと。

伊平屋では、養殖技術が定着しており、数グループで養殖が行なわれている。しかし、収穫後の洗浄を簡易的な洗浄機で行なっているため、製品の品質が安定していない。漁協側は、モズク加工場内にある洗浄機を使用して品質安定を図りたいとのことだった。収穫時期に両方の洗浄製品を比較するための勉強会を開催する予定であったが、今期補助事業により漁協加工場の整備を行うことから、それが終了する来期に勉強会を実施することになった。

4. 考察

どの地区でもヒトエグサの販路は確保されているようなので、養殖指導と併せて品質安定に向けた指導を行う。出荷に関しては、乾燥と冷凍のメリットとデメリットを勘案したうえで出荷形態を検討する必要がある。

羽地地区では、泥汚れが酷いことから、採苗率の向上や網掃除にもなるリボン採苗試験を来年度に実施したい。リボン採苗は、本張りでは外してしまうので収穫後の洗浄は必要になるが、少なくとも根本への泥付着による芽落ちは防ぐことができると思われる。

今帰仁村古宇利島では、波浪が強いことか

らリボン網が採苗網に絡みついて展開に苦労したことから、リボン網の長さを短くして再度試験を実施したい。



伊江島しゅうべの採苗作業



伊江島しゅうべ芽出しの様子



伊江島しゅうべ収穫の様子



屋我地地島採苗網の様子



屋我地島収穫前の網



屋我地島リボン採苗網



古宇利島採苗作業の様子



屋我地島泥の付着した網



古宇利島採苗網の様子



古宇利島リボン網の絡んだ様子



伊是名島採苗網の様子。



古宇利島本張りの様子



伊是名島採苗網の芽出しの様子。



伊是名島採苗網の様子



伊是名島芽出しした網の様子。